

加藤朝為 かとうあさひ 評論家、翻譯家。明治十九年九月十九日爲取懸生れ、

昭和十二年五月十七日歿（二八六—一九三六）。本名信止。別號丸山章之介、

倒是、倒是庵、吳羽爲外、哀爲、添花等。明治四十二年早稻田大學文

學部英文科卒。『爪哇日報』主筆。のち雜誌『反響』主筆。昭和五年

ポーランド政府より敘勳。

著書『新文學辭典』（生田長江共編、大正七年二月、千五百新潮社）、

『近代描寫一萬句』（村瀬蕉雨共編、大正八年十月、千五百芳文堂）、『瀨

文藝思想講話』（大正九年七月十日新潮社）、『爪哇の旅』（大正十

一年五月二十八日新光社）、『英文學夜話』（昭和二年六月十八日春

秋社）、『最新思潮展望』（昭和八年二月二十三日暁書院）等。

譯書『ローズヴェルト言行録』（本名、譯編、五十嵐越郎刪修、明治

四十年九月五日内外出版協會「偉人研究」）、『ルツソオ懺悔録』（編、

大正二年八月十二日福岡書店、青年學藝社「エッセンスシリーズ」）、

『ラビンドラナアト・タアゴル作』『聖想録』（園丁）（大正四年五月）一

十五（日福岡書店）、『コナンドイユ全集・第一篇一各人物語』（大正

五年十月）二十（大政堂書房）、『ラベ・プレザオ作』『青春行』（マノン・

レスコオ）（大正八年九月五日芳文堂）、『エチ・ヂ・ウエルス作

』『黎明』（ジアンとピイタヤ）（大正九年九月十五日同文館）、『コト

』『ストイ各作選集』（栗原古城 共譯編、大正十一年二月、千五百世界文

豪名作選集刊行會「世界文豪名作選集」）、『ジヤン・ジヤツク・ルツ

ソオ著』『ルツソオ懺悔録』（ルツソオ懺悔録）（生田長江編、大正

十一年二月）二十（三徳社 岡村書店）、『ツミ』『シエ』（石井眞峯共

譯、大正十四年五月）二十（春秋社「家庭文學名著選」）、『レイモント

作『農民』全四冊（3―春・大正十五年一月十五日、4―夏・五月十
七日春秋社）、デヨセフ・コンラツド作『南の幻』（アルメマス・フオ
シ）（大正十五年十月十日春秋社）、バヤナヤド・シヨウ著『解社
會主義と資本主義―有識婦人のたのしみ』全二冊（上・昭和四年二月）一
十日、下・九月十日春秋社）、H・G・ウエルズ著『革命草葉（改訂
版）』（昭和五年六月十七日アルス）、バヤナヤド・シヨウ作『神を
探す黒人娘の冒険』（昭和八年四月）二十日藤書院）、ラルフ・フオツ
クス著『成吉思汗』（昭和十二年八月）二十日竹村書房）等。